



米国・メイン大学で学ぶ

アカデミック英語とサステナビリティ

～持続可能性とその先～

2026年

春



入学前グローバル 学習プログラム

High School Bridging
Program

現地派遣期間：2026 年 3/3 火～17 火

実施校：米国・メイン大学

募集人数：20名

対象者：2026年度AOII期、科学オリンピック、国際バカロレア入試合格者、かつ出発日(3月3日時点)に18歳以上の者

参加費用：約450,000円 [渡航費、宿泊費、海外保険料、ESTA申請料を含む金額]

- 現地での受講料は東北大学基金による支援を受けています。
- 渡航費及び為替レートの変動により金額が変わることがあります。
- 上記費用の他に食費がかかります。
- 上記費用は2025年11月1日時点のレート\$1=154円で計算した金額です。

応募締切：2025年12月22日(月)午前9時



メイン州は米国の北東に位置する自然の美しい州です！



*写真は2025年春に実施したFLプログラムで撮影したものです



問い合わせ先： 東北大学 教育・学生支援部留学生課

tel: 022-795-4818 平日 (9:00～17:00) Email: tubridge@grp.tohoku.ac.jp

コース概要

本コースは英語能力の向上と文化交流、そしてサステナビリティ（持続可能性）に関する知識の習得を目的とし、グローバルな社会で活躍できる人材育成を目指します。

サステナビリティや文化に関する講義は、工学、海洋科学、ビジネス、社会科学、地域・民族固有の文化など多様な領域を扱いますので、視野を広げ、資質を高める上で、全ての学生にとって有益なコースです。

講義に加え、キャンパス内外への校外学習や現地学生との交流など、学びを多面的に深めるための様々な体験活動を組み込んでおり、多様なフィールドでリーダーシップを発揮できる人材へと成長することを期待しています。

メイン州・メイン大学とは？

米国・メイン州は米国で最も北東に位置しており、気候は北海道に似ています。メイン州は、面積の89%を森林が占め、また多くの灯台をランドマークとする美しい海岸が広がる、自然に恵まれた美しい場所です。

メイン大学は1865年に設立された米国で最も古い大学の一つで、カーネギー高等教育機関分類において、最上位のR1(最高研究活動)カテゴリーに指定されているトップクラスの公立研究大学です。また、環境への取り組みが高く評価されており、米国のグリーンキャンパストップ50にも選ばれています。

※写真は2025年春に実施したFLプログラムで撮影したものです

① 実践的な英語学習



英語の授業を通じ、大学生活で必要となるアカデミック英語を学びます。授業での学びに加え、滞在中は英語でコミュニケーションをとることで英語理解力とスピーキング力を高めます。

本コースの総括として、最終日には現地関係者を交えたグループでの成果発表の場を設けています。

④ 多彩なフィールドワーク



野生動物保護区への訪問や北米の先住民族や文化について学ぶハドソン博物館の訪問など、環境に加え米国・メイン州の歴史や文化を学ぶためのフィールドワークがいくつか計画されています。メイン州でしか味わえない、特別な発見と景色にご期待ください！

研修スケジュール

※スケジュール及び研修内容は変更となる場合があります。

| 日時 | 渡航までのスケジュール |
|--------------------|----------------|
| 11月21日(金) | 募集開始 |
| 12月22日(月)午前9時 | 募集締切 |
| 1月6日(火) | 選考結果発表 |
| 1月31日(土)8:00~10:30 | 第1回事前研修（オンライン） |
| 2月7日(土)8:00~10:30 | 第2回事前研修（オンライン） |
| 2月28日(土)8:00~10:30 | 第3回事前研修（オンライン） |

現地での研修スケジュール(3月)

| | |
|--------------|-----------------|
| 3日(火) | 出発※成田空港出発(現地集合) |
| 3日(火) | ポートランド到着 |
| 4日(水) | ポートランド研修 |
| 5日(木)~15日(日) | メイン大学での研修 |
| 16日(月) | 米国を出国 |
| 17日(火) | 成田空港到着・解散 |

帰国後の研修スケジュール(4月)

| | |
|---------|------------------|
| 4月8日(水) | 事後報告会18:00~20:00 |
|---------|------------------|

※プログラム期間中は東北大学の教員が同行する予定です。

※プログラム参加に係る詳細は参加者決定後にご案内いたします。

メインコース6つの魅力

② 最先端技術に触れる



メイン大学のキャンパス内には世界最大となる3DプリンターがあるAdvanced Structures and Composite Centerや、Climate Change Instituteなど革新的な複合材料から気候変動への対策まで、世界の課題解決に貢献する最先端技術を誇る施設が配置されています。本コースではこれらの施設への見学が組み込まれており、世界トップレベルの技術に触れ、持続可能な社会を実現するための様々な技術を肌で感じ、今後のイノベーションを考える貴重な機会を提供します。

⑤ 大学内のスポーツ観戦



米国大学におけるスポーツイベントは非常に大きな意味と役割を持っており、大学への愛校心を生み、地域社会の経済にも貢献しています。滞在中は大学のスポーツイベントにも参加し熱狂的なエネルギーと一緒に感動することができます！

③ 現地学生や家族との交流



日本文化に興味を持つ現地学生がカルチャーパートナーとなり滞在中のサポートをしてくれます。また、週末には2週にわたり近隣に住む家族と一緒に過ごし、交流を楽しむ企画が計画されています。短い期間でも現地家族と共に時間を過ごす交流の機会を提供します。

国境を越えた友情や家族との絆はきっと大きな財産となるでしょう。

⑥ キャンパス施設の利用



滞在するホテルはキャンパス内に位置しており、滞在中はキャンパス内の施設を無料で使用することができます。図書館をはじめとし、ボルダリング、プール施設などのスポーツ施設も使用が可能です。米国大学のキャンパスライフを体験する貴重な機会を提供します。